

森分団がW優勝（小型）（自動車）

県中央地区消防操法大会



10月17日 県消防学校

（いの町）で第二十八回高知県中央地区消防操法大会が行われ、高知県中央地区消防協議会に加盟する十市町村の消防団が参加し、消防操法の技術を競い合いました。

本町からは森分団が出場し、小型ポンプの部、自動車ポンプの部ともに見事優勝しました。

この大会は消防操法技術のより一層の向上と士気の高揚を図ることを目的に、二年に一度開催されています。

当日は、町消防団の合田幸市団長が総指揮を務めました。森分団の出場選手十一人も、重ねた練習の成果を出しきり、遺憾なく実力を発揮しました。

選手の皆様におめでとうございます。

出場選手・結果

小型ポンプの部

指揮者 西森龍平班長
1番員 内田智仁団員
2番員 中越星志団員
3番員 大窪 健部長
補助員 谷脇 崇班長

自動車ポンプの部

指揮者 片岡一雄部長
1番員 合田真也団員
2番員 高木健一団員
3番員 若藤正樹班長
4番員 西森一章部長
補助員 片岡永吾班長

小型ポンプの部

優勝 森分団
準優勝 いの町消防団
第3位 高知市消防団

自動車ポンプの部

優勝 森分団
準優勝 高知市消防団
第3位 いの町消防団

仁淀川分署に新しい高規格救急車配備

高吾北消防署仁淀川分署の高規格救急車は、平成十三年八月一日から九年で四千四百四十件、総走行距離二十九万キロと、管内の救急出場で多く活躍してきました。この度新しい高規格救急車が同署に配備され、運用に先駆け十月十四日に安全祈願を行いました。

この高規格救急車で一人でも多くの命を救うため、職員一丸となって救命率の向上に努めてまいります。

高吾北消防の救急車には、失いかけた「生命の輝き」を「取り戻してほしい」「失わせない」という願いがこめられています。



若者発想で観光産業に光を／ふるさとインターンシップ

9月10日～23日 によど自然素材等活用研究会(井上光夫会長)は、NPO法人「人と地域の研究所」(高知大学地域連携センター内)と連携し、県内外の大学生を町に招いて14日間の日程で「仁淀川町ふるさとインターンシップ」を行いました。

参加してくれた大学生は、野村翔平さん(下関市立大・長崎県出身)、高月崇成さん(高知大・兵庫県出身)、足達紀昭さん(高知大・高知市出身)、和泉遼さん(高知大・兵庫県出身)、今井悟さん(高知大・高知市出身)の5人です。

このインターンシップ事業は、滞在中さまざまな町の資源を見て、地域住民の方たちとコミュニケーションを重ね、若い目から見た仁淀川町の将来について提言してもらうというものです。

期間中は地元識者の方らを講師に迎え「仁淀川町の自然と歴史」「水生生物から見た仁淀川について」などのテーマで話をいただきました。また今回のインターンシップ事業は、仁淀川・四国カルストジオパーク認定に向けての取り組みということで、高知工科大の永野正展先生や佐川地質館の橋掛直馬館長らに講演もいただきました。

4日目からは現地調査に移り町の各所を巡りました。住民団体と交流を図りながら仁淀川町の観光資源について具体的に学び、9日目からはそれらを基に、新しい仁淀川町の姿を企画・立案していきました。

最終日の活動内容報告会では「若者からみた仁淀

川町の魅力・新たな観光ツアーの提案」というテーマで、学生たちがそれぞれ担当を決め、各自が作った「仁淀川町の魅力」「ツアープラン(案)」の報告を行いました。

参加した学生からは「自然が豊かでどこを見ても魅力がある」「どの地区でもみんな親切でまたぜひ来たい」「仁淀川町に住みたくなった」などの感想が聞かれ、この14日間ですっかり仁淀川町ファンになってくれたようです。

によど自然素材等活用研究会の井上会長は「このインターンシップ事業で得られた情報・提案をさらに整理して、今年度中には何カ所かツアーにしてみたい」と意気込みをみせていました。



インターンシップとは
学生が企業や官公庁などで自らの専攻や将来の職業選択に生かすために就業活動すること。

双子のナス?

大野の西森貞雄さんが「こんなナスができた!」と池川総合支所に持ってきてくれました。ご本人は「双子のナス」と感じました。そうですが、なんだか数字の7にも似てますね…



10月10日 星ヶ窪ハイキング
ハイキングが行われ、約二百五十人が参加しました。
会場では、仁淀和太鼓「一圓想」による和太鼓演奏や、大目真壺さんのオカリナ演奏、四万十市生まれのシンガーソングライター堀内佳さんの青空コンサートなどが次々と行われ、終日にぎやかな歓声が響いていました。
また、きんま(ソリ)遊びや紙飛行機飛ばし大会、もちまきなども大盛況で、大人から子どもまでゆつくり楽しめる一日となりました。

星ヶ窪ハイキング

鉄砲隊演武と武田の里フォーラム

10月2日 中央公民館ほかで武田勝頼土佐の会（岡林照壽会長）主催の「大崎・秋の陣／武田の里フォーラムin仁淀川町」が開かれました。

前半は香川県から招いた丸亀鉄砲隊の火縄銃演武や、地域住民による「おなばれ」のみこし巡業、武者行列などが行われ、戦国モードを盛り上げました。

後半に行われた武田の里フォーラムには、武田勝頼土佐の会のほか、武田勝頼新府中葦崎の会（仮称）（山梨県葦崎市）、由布姫・勝頼諏訪の会（長野県岡谷市）、武田勝頼土佐の会・大崎氏の会（須崎市）、武田勝頼土佐の会・山崎氏の会（佐川町）、越知平家会（越知町）の5団体と、龍光山小坂観音院（長野県岡谷市）の中島宥明住職、大崎八幡宮の岡林誠宮司ら約30人が参加しました。それぞれの活動、武田家にちなんだ地域づくりへの取り組みなどを紹介し、積極的に意見交換をしました。「地域活性化を目指し、今後のネットワークづくりと連携強化に向けて情報共有と協力をしてい

勝頼ゆかり長野・山梨から集結

きましょう」と話し合いました。

また当日は室戸市出身のオペラ歌手、大崎雅氏まさかみさんによるオペラ「勝頼応援歌」の独唱、安居神楽や玄蕃踊りの披露、環頭太鼓「風雅」の和太鼓演奏などの催しも行われ、訪れた人たちは活気あるイベントを楽しみました。



丸亀鉄砲隊の火縄銃演武



積極的な意見交換で親交を深めた参加者ら

「スイーツフェス2010 in 仁淀川町」開催

武田勝頼土佐の会（スイーツフェス実行委員会）では、町の特産品を使ったり、町の風土がイメージできるオリジナリティあふれる「創作スイーツ」のコンテストを開催します。

ただいまコンテスト参加者を募集中です。また当日は特設カフェを開き、県内有名店の新作スイーツも楽しめます。皆さまのお誘い合わせのうえご来場ください。



日時 12月5日（日）10時～
場所 中央公民館 ※入場無料
各賞 グランプリ1名賞金3万円、
 他各賞にはトロフィー

コンテスト参加申し込み・問い合わせ
 スイーツフェス実行委員会

岡林誠会長
 ☎ 0889・20・2003

詳しくは武田勝頼土佐の会ホームページをご覧ください。

<http://katsuyoritosa.web.fc2.com/>

ご寄付のお礼

◇広報寄付金

岡崎 春喜様

（高知市）

西森 和友様

（福山市）

ご芳志をありがとうございました。くお受けし、広報発行に活用させていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町役場



秋葉神社 秋季大祭

10月11日 絶好の天気恵まれたこの日、秋葉神社秋季大祭が行われ大勢の参拝者が訪れました。本年の秋の大祭は「秋葉まつり」のサントリ―地域文化賞受賞報告会を兼ねており、また現在の拝殿造営七十年記念を併せて盛大に開催されました。

まず秋葉神社祭礼練り保存会の吉岡郷継会長が文化賞受賞の報告を行いました。大石弘秋町長や若藤敏久町議会議長らも出席し二百年余の間この地区で継承されてきた「秋葉まつり」が高く評価されてこのたびの受賞は、町にとってもこの上ない喜びであり誇りです」と祝辞を述べました。

当日は愛媛県からお招きした北条市郷土芸能伊予万才保存会の皆さんに、松山市の無形民俗文化財に指定されている集団舞踊「伊予万才」を、屋外ステージで演じていただきました。「柱

拜殿造営70周年に伊予万才が花添える



「松づくし」



「柱揃」

揃」「義経千本桜」「豊年踊り」「松づくし」など特徴ある演目の最後に、即興の唄に合わせ「秋葉神社歴史物語」を披露して、喝采を博しました。

伊予万才 太夫の三味線、太鼓、拍子木による伴奏、詞と唄にのって、踊り子が扇を持って踊る集団舞踊。

消防団協力事業所表示証制度スタート 交付第1号は日鉄鉱業(株)鳥形山鉱業所

仁淀川町消防団協力事業所表示証制度が本年2月に制定され、町の事業所としては初めて、日鉄鉱業株式会社鳥形山鉱業所に表示証(プレート)が交付されました。

この制度は、消防団員である従業員を常時相当数雇用しており、従業員の消防団活動に積極的に配慮していただいている事業所等で



特に町長が優良と認める事業所等に表示証を交付するものです。

今回交付を受けた同社鳥形山鉱業所は、現在野々宮正輝副団長を筆頭に14人の団員を雇用しており、日ごろから火災、行方不明者の捜索、訓練など、消防団活動に対して積極的に配慮していただいていることが認められたものです。

<地上デジタル放送 相談会実施のお知らせ>

現在のテレビ放送(アナログ放送)は、平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に移行します。地上デジタル放送の視聴についてご不明な点やご質問などございましたら、ぜひこの機会に相談にお越しく下さい。

日 時	場 所
11月9日(火)10時~15時	Aコープいけがわ店前

問い合わせ



総務省 高知県テレビ受信者支援センター(デジサポ高知) ☎088-813-0000